

# 大名美恵子です

東海村村松 2401-2 電話・fax 284-0761

携帯電話 090-3961-8578

E-mail [toukai@oona-mieko.info](mailto:toukai@oona-mieko.info)

## 東海第二原発 中央制御室で 火災 原子力規制委員会 委員長 「非常に重要な施設での火災であり、 深刻に捉えている」

東海第二原発の「中央制御室」で火災。

約30分後に鎮火。被ばく者やけが人はないという。

原電によれば、2月4日午後、原発の運転を制御する中央制御室に設置されている制御盤の隙間から、こぶし大の大きさの炎や煙が出たとのこと。現場にいた社員が近くにあった消火器を使って消火活動を行ったところ、火はすぐに消えたという。

当時、中央制御室では、原子炉内の中性子の測定に関する装置の部品が正常に作動するかを確認する試験が行われていて、突然、この装置の制御盤から火が出たという。

この火災について原子力規制委員会の山中伸介委員長は、5日の記者会見で「原子炉は停止しているが、非常に重要な施設での火災であり、深刻に捉えている」と述べ、今後、日本原電が示す原因の調査結果を踏まえて対応を検討する考えを示した。



重要な中央制御室で、原因がわからない火災が起きるなど、あまりに「ずさん」と言える管理体制に驚きでいっぱいです。「運転開始から46年が過ぎているということと関係があるのでは？」と考えざるを得ません。大名は、防災原子力安全課課長に、「こんな状況ではすぐにでも再稼働中止を求めるべき」と、伝えました。

### 東海村の「お知らせ」から・・・

- ・午後1時54分頃 東海第二発電所中央制御室（非管理区域）において、制御盤より炎・煙を確認したことから作業員が消火器により初期消火を実施。
- ・午後1時55分 公設消防に通報。
- ・午後2時14分 村に火災の第一報。
- ・午後2時28分 公設消防により鎮火を確認。
- ・午後2時55分 公設消防により「火災」と判断。
- ・午後4時00分～午後5時25分頃 茨城県とともに立入調査を実施。

## 東海村都市計画道路「勝木田下の内線」の原研道路への 出口付近の整備状況は？



現在、原子力機構荒谷台住宅地内（写真道路より左側）への道路拡幅のための工事が進められています。原研道路への出口に向けてはまだ未買収の部分があるとのことですが、中央区画整理地内の道路の延長として整備されます。

写真の交差点は、完成後、「事故も多く危険なので信号機を付けてほしい」という住民の声が多かった場所です。大名もみなさんの声を村に届けましたが、村は、警察に信号機設置を要望してきて、現在、設置の方向が決まっているとのこと。安全を願うみなさんの声が、村や警察を動かしました。